

平成31年度 学校自己評価報告（評価項目達成、取組状況調査）

1 自己評価について

対象期間 平成31年4月11日（木）～令和2年2月28日（金）

実施期間 授業アンケート 平成31年7月1日（月）～7月12日（金）

教職員アンケート 令和 2年2月3日（月）～2月28日（金）

評価基準 < A：十分である B：おおむね十分である C：やや不十分である D：不十分である >

1 教育理念・人材育成		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教育方針や努力目標は、学校要覧にも明文化され公表して、それに向けて最大限の努力をする。 ・多様な生徒に対して社会や業界のニーズに合った人材育成に努めている。 	
1-1	教育理念・目的・育成人材像は定められていますか。	A
1-2	学校の特色として挙げられているものはありますか。	B
1-3	社会や関連業界のニーズを踏まえた、学校の将来構想を描いていますか。	B
実施状況等	理念、目的などを定めておりHPなどにより校内外へ公表している。	
確認資料	学校要覧、学校案内、パンフレット等	

2 学校運営		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人として運営方針を定め適正に運営されている。 ・各種事業計画に新たな企画を取り入れ、多種の校務に従事している。 ・チームワーク良く運営に協力する。 	
2-1	運営方針は定められていますか。	B
2-2	目的・目標を達成するための事業計画は定められていますか。	B
2-3	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっていますか。	B
2-4	人事や給与に関する制度を整備し運用されていますか。	B
実施状況等	木曜会議他、多種の会議などを定期的で開催し方向性などを検討、報告。	
確認資料	配布する会議資料、規定集、収支決算書	

3 教育活動		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのコースごとに2年間のカリキュラムを設定し、検定・資格取得に向けて計画的に指導した。資格取得率も上昇した。 ・成績評価、認定等については学則で定め周知した。 ・授業アンケートの実施により結果を分析し取組方法や改善策をさらに検討した。 	
3-1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか。	B
3-2	学科のカリキュラムは体系的に編成されていますか。	B
3-3	育成目標に向け授業を行うことができる資格、要件を備えた教員を確保していますか。	B
3-4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確に定められていますか。	B
3-5	資格取得等に関する指導体制はありますか。	A
3-6	授業評価の実施・評価体制により授業改善に役立てていますか。	B
実施状況等		カリキュラム、学則を配布周知。資格取得に向けての指導、補講を実施。
確認資料		学則、授業アンケート結果、会議議事録

4 学修成果		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職は早い段階から面談を重ね、適切なアドバイスにより高い内定率を得た。 ・資格取得指導は、計画的に行われ概ね希望した資格・検定取得を達成した。 ・さらに上位級取得を目指し効果も出た。 	
4-1	就職率の向上が図られていますか。	B
4-2	県内、関連業界への就職が図られていますか。	B
4-3	資格取得率の向上が図られていますか。	B
実施状況等		就職会議、面接指導、履歴書作成指導他試験対策を実施。
確認資料		検定資料の管理、就職会議議事録、会社訪問報告書、試験報告書

5 生徒支援		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な就職会議や連絡により生徒への支援体制は機能した。 ・希望する生徒に対しての奨学金や特待生奨励等経済的な支援体制を整えている。 ・若干の卒業生が進路相談に来る程度である。 ・授業料等、遅延による生徒は事務、担任から保護者へも連絡し全員が完納した。 	
5-1	退学率の低減が図られていますか。	B
5-2	就職等進路に関する支援体制は整備されていますか。	B
5-3	生徒からの相談に対応する支援体制は整備されていますか。	A
5-4	生徒に対する経済的な支援体制は整備されていますか。	B
5-5	卒業生への支援体制はありますか。	B
実施状況等		個別面談や定期的な連絡会議を実施。就職ガイダンス、ハローワーク等への案内。
確認資料		卒業生の就職状況調査、奨学金希望調査

6 教育環境		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なソフト面、ハード面は概ね対応でき、パソコン等も順次更新している。 ・入社前研修先でミスマッチが生じ、新たな企業の確保に向けて努力した。 ・防火、防災訓練、AED操作法を定期的に計画し所轄消防署の指導により実施した。また、浸水害、地震時の避難経路を追加した。 ・設備等についても点検により修繕、更新済みである。 	
6-1	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されていますか。	B
6-2	学内外学習・インターンシップ等について、十分な教育体制を整備していますか。	B
6-3	防災・安全管理に対する体制は整備されていますか。	B
6-4	防火訓練等を実施していますか。	A
実施状況等		消防・電気等専門業者による整備点検の実施。防火避難訓練の実施。
確認資料		防災計画書・避難訓練計画書(浸水害を追加)を所轄署に提出。

7 生徒の受け入れ状況		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報部を中心に様々な取り組みを実施しているが成果が出ていない。 ・社会情勢からか、高校卒業生・社会人入学生は少なく、厳しい状況が続いている。 ・納付金は負担軽減を考慮し、分割納付、特待生制度の充実や支援体制を検討中。 	
7-1	生徒募集活動を積極的かつ効果的に行っていますか。	B
7-2	生徒納付金の取り扱いは適切に行われていますか。	A
7-3	社会人入学生の獲得に向け対策を講じていますか。	B
実施状況等		広報担当のスケジュールにより活動。
確認資料		学校案内パンフレット、募集要項、オープンキャンパス案内

8 財務		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が定員を満たしておらず、生徒納付金収入が不足した。 ・財政基盤の安定を図るため生徒数、求職者支援訓練生の確保が必要である。 ・工夫しながら収支のバランスを確保した。 	
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえますか。	B
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっていますか。	B
8-3	会計監査が適正に行われ、財務情報公開の体制整備はできていますか。	B
実施状況等		運営会議、定期的に財務状況を把握し検討。
確認資料		監査報告書、決算報告書

9 法令等の遵守		A
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係規則、諸規定は明文化され遵守された。 ・個人情報に関してもきちんと対応した。 ・自己評価の実施により分析し、取り組みや改善策を検討した。 	
9-1	設置基準、関係法令等の遵守と適正な運営がなされていますか。	A
9-2	個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか。	B
9-3	自己評価を実施し、問題点の改善に努めていますか。	B
9-4	自己評価実施し、その結果を公表していますか。	A
実施状況等	関係部署への申請届出実施。自己評価を実施し組織で取り組む。	
確認資料	情報管理責任者、自己評価報告書	

10 社会貢献・地域貢献		B
<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果（総括） ・取組状況とその分析 ・今後の改善方策等 	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者支援訓練生を定期的に受入、講座を開設するなど社会貢献をした。 ・各種検定試験会場として校舎を開放した。 ・ボランティアについては、協力依頼があれば周知、掲示する程度である。 	
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・公共職業訓練等を行っていますか。	A
10-2	生徒のボランティア活動を奨励、支援していますか。	B
実施状況等	公的機関からの要請により職業訓練実施。ボランティア活動の案内。	
確認資料	実施計画書、実施報告書	